

二百六十五号 (令和三年四月号)

目次

清閑亭に見る  
「伝統的」日本家屋と室礼  
野村 朋弘…………… 1

短歌・おふくろの部屋  
田口 誠一…………… 5

彦根の大久保家と「埋木舎」  
荒河 純…………… 6

日本画家・近藤弘明の芸術 (三)  
田代 勉…………… 10

追悼 さよなら「マンちゃん」  
平倉 正…………… 15

「北條五代記」④  
勝 四郎…………… 16

片岡日記歩こう会  
十一月二十四日・駿東コース…………… 20

追悼 中村静夫さんの思い出…………… 22

片岡日記・昭和篇  
片岡 永左衛門…………… 23

インポート・デン少佐が寄稿した  
二宮尊徳に関わる論文とは…………… 26

令和三年度  
「年次総会・講演会」のお知らせ…………… 27

新ホームページお目見え…………… 15

新会員募集…………… 5

新会員紹介…………… 9

特別賛助会員・落穂集…………… 28

二百六十六号 (令和三年七月号)

目次

講演録・地域の歴史を調べよう  
足柄平野の梨業調査から  
遠藤 孝徳…………… 1

短歌・ミニズ賑わう  
田口 誠一…………… 8

鎌倉時代の小田原を巡る (一)  
曾我祐信の故地  
野村 朋弘…………… 9

曾我物語を追っかける (二)  
箱根・湯河原篇  
諸星 幸雄…………… 12

「高田喜久三日記」抄録  
戦後小田原の世相  
松島俊樹編…………… 15

「北條五代記」⑤  
勝 四郎…………… 21

片岡日記・昭和編 (二十五)  
片岡 永左衛門…………… 25

令和三年度  
「書面総会」報告…………… 29

秋の史跡巡りのお知らせ…………… 24

小田原おしゃべり倶楽部  
(OOC) へのお誘い…………… 28

新会員紹介…………… 8

新会員募集…………… 8

訂正とお詫び…………… 24

特別賛助会員・落穂集…………… 32

二百六十七号 (令和三年十月号)

目次

講演録  
小田原の道祖神と道祖神祭り (上)  
保坂 匠…………… 1

明治小田原の記憶 (二)  
小西薬局一二代目当主・小西正寛  
星野 和子…………… 7

短歌 落帖  
田口 誠一…………… 11

旧小田原城主・大森一族とその末裔たち  
片桐 稔晴…………… 12

鎌倉時代の小田原を巡る (二)  
中村党の本貫地  
野村 朋弘…………… 16

「北條五代記」(六)  
勝 四郎…………… 20

片岡日記歩こう会 (二)  
秦野八沢・菖蒲行き  
青木 良一…………… 24

曾我物語を追っかける (三)  
河津・赤沢・伊東篇  
諸星 幸雄…………… 28

「小田原史談」再録  
「西相模の石造物」(道祖神を抜粋)  
岡部 忠夫…………… 31

小田原おしゃべり倶楽部  
(OOC) へのお誘い…………… 19

謹告  
「片岡日記・昭和編」を出版します!…………… 27

令和四年初詣予告…………… 23

新会員紹介・募集…………… 11

特別賛助会員・落穂集…………… 32

二百六十八号 (令和四年一月号)

目次

年頭の言葉  
「陽生天地春」…………… 1

講演録  
小田原の道祖神と道祖神祭り (下)  
保坂 匠…………… 2

鎌倉時代の小田原を巡る (三)  
源頼朝拳兵の地 石橋山古戦場  
野村 朋弘…………… 10

短歌 大雄山最乗寺を参詣して  
岩越 豊雄…………… 13

「北條五代記」(七)  
勝 四郎…………… 14

短歌 春の公園  
田口 誠一…………… 17

日本画家・近藤弘明の芸術 (四)  
田代 勉…………… 18

曾我物語を追っかける (四)  
一菰山・北条の里篇  
諸星 幸雄…………… 23

「片岡日記 大正編」掲載にあたって  
星野 和子…………… 26

「片岡日記 大正編」(一)  
片岡 永左衛門…………… 27

「片岡日記 昭和編」発売中…………… 31

新会員紹介・募集…………… 31

令和四年度総会・講演会…………… 31

特別賛助会員・落穂集…………… 32

目次

北原白秋「雀の生活」をめぐる

荒河純……………1

講演録

ポスターに見る

戦後小田原の文化活動(上)

星野和子……………6

鎌倉時代の小田原を巡る(四)

頼朝の乳母のいる荘園―早川荘

野村朋弘……………16

短歌 歌を詠む夢

田口誠一……………19

「北條五代記」(八)

勝四郎……………20

「片岡日記 大正篇」(二)

片岡 永左衛門……………25

小田原おしゃべり倶楽部への参加と

eメールアドレス登録のお願い……………15

新会員紹介・募集……………19

令和四年度総会・講演会……………24

賛助会員・落穂集……………32